

ソーシャルメディア利用行動指針

【本指針の目的】

「アウトソーシンググループ企業倫理行動規範」は、アウトソーシンググループの役員及び社員（以下、「役職員」といいます。）一人ひとりが、社会人として良識ある行動をとり、社会への貢献と企業価値の向上に努めるために遵守すべき基本事項を定めています。

本指針は、「アウトソーシンググループ企業倫理行動規範」に定める基本理念がソーシャルメディア領域においてどのように実行されるべきかを定めるとともに、役職員が個人またはアウトソーシンググループを代表する立場でソーシャルメディアの活動に参加する際の指針とするものです。

ソーシャルメディアに参加するにあたっては、役職員が自己の発信に責任を持ち、本指針及び法令等を遵守し、良識と常識に基づいて行動しなければなりません。

【ソーシャルメディアの定義】

ソーシャルメディアとは、ブログ・X・Facebook・YouTube 等といったインターネット上で利用者の誰もが情報を発信及び交換することができるメディアの総称をいいます。

【ソーシャルメディアの利用】

アウトソーシンググループは、役職員が個人で保有するソーシャルメディアのアカウントを就業時間外で利用することについて、原則自由としています。またアウトソーシンググループを代表する立場において、ソーシャルメディアの特性を活かした適切な情報開示や事業活動の活性化を目的とした利用を推奨しています。

他方でソーシャルメディアを利用した情報の発信は、不特定多数の利用者がその情報を入手できるため悪用される可能性や、誤った情報や不用意な記述により予期せぬ問題を引き起こす可能性があります。役職員はそれらを十分に認識し、以下の事項を遵守してソーシャルメディアを利用しなければなりません。

1. 各種ルールの遵守

ソーシャルメディアを利用するにあたり、法令、社会規範及び「アウトソーシンググループ企業倫理行動規範」、就業規則をはじめとする社内規程、個人情報保護やインサイダー取引に関する情報開示関連の方針等（以下、「各種ルール」といいます。）を遵守しなければなりません。

2. 情報発信に対するリスクの認識

インターネット上に一度発信した情報は、不特定多数の利用者がアクセス可能であること、完全に削除できるものではないこと、アウトソーシンググループのブランドイメージや信用を毀損する可能性があること、顧客や取引先等の個人や団体に対して多大なる迷惑をかけ損害を生じさせる可能性があること等のリスクをはらんでいます。これらのリスクを十分に認識するとともに、自己の信条や価値観と異なる相手の発信について傾聴する姿勢を持ち、情報を発信しようとする場合には内容を事前に改めて確認する等、慎重に行わなければなりません。

3. 第三者の権利侵害行為の禁止

アウトソーシンググループは役職員の表現の自由を尊重していますが、インターネット上において、株主、顧客、取引先等含む不特定多数の人が、発信した情報を目にする可能性があることを常に意識してソーシャルメディアを利用しなければなりません。

アウトソーシンググループの業務に関する情報（事実、憶測、個人的意見等を問わず、以下、「機密情報」といいます。）の発信を一切行わないのはもちろんのこと、誤解を招くような発信、個人情報や第三者のプライバシーを侵害するような発信、著作権その他知的財産権を侵害するような発信、さらには誹謗中傷等による第三者の名誉や信用その他の権利を侵害するような発信は厳に慎まなくてはなりません。

4. 機密情報等の保護

機密情報や顧客、取引先の情報を自己の所属する会社の許可なくソーシャルメディアに発信し、または第三者を利用して発信してはなりません。

5. 職務専念義務の遵守

就業時間中は職務に専念し、私的にソーシャルメディアを利用してはなりません。また、会社から貸与されたパソコンやスマートフォンを利用して、個人のソーシャルメディアのアカウントにアクセスしてはなりません。

6. 不適切な情報への対応

ソーシャルメディア上において、アウトソーシンググループに重大な影響を与えるおそれのある情報、各種ルールに違反する情報、その他不適切な内容の情報を発見した場合には、株式会社アウトソーシング法務部に速やかに報告してください。アウトソーシンググループについて否定的、中傷的な投稿を目にした場合であっても、決して自己の判断で反論や議論を展開してはなりません。

【違反行為に対する措置】

本指針の定めに違反する行為により、アウトソーシンググループその他の第三者の名誉や信用その他の権利を毀損し、または損害を生じさせた場合には、就業規則の定めに従い懲戒処分等の対象となることがありますので、十分に注意してソーシャルメディアを適切に利用しなければなりません。